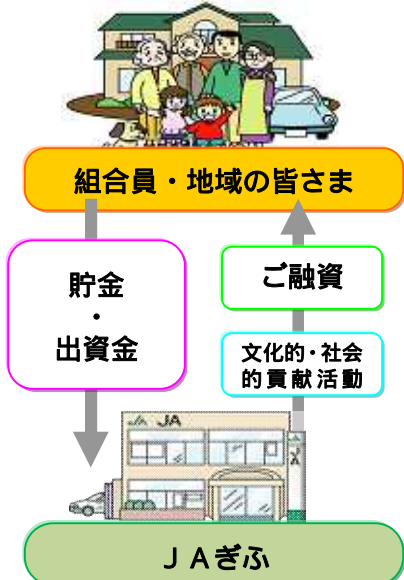


ディスクロージャー

(平成 22 年 9 月 30 日現在)

平成 22 年度における半期情報 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 9 月 30 日) について、お知らせします。

・地域貢献に関する取り組み



JAぎふは、岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町及び北方町の 6 市 3 町を事業区域とし、農業者を中心とした地域住民の皆さまが組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営される協同組合であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としています。当JAでは資金を必要とする組合員の皆さまや、地方公共団体などにもご利用いただいています。

当JAは、経営の社会的責任(CSR)が求められる中、地域社会への貢献を経営理念の一環として掲げ、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助けあいを通じた社会貢献に努めています。

1. 地域からの資金調達の状況

貯金

組合員の皆さまなどからお預かりした貯金の残高は、7,818 億円になりました。

出資金

協同組合である当JAは、組合員の皆さまからの出資金によって支えられており、出資金の残高は、72 億 7 千万円となりました。

金融商品

組合員・地域の皆さまのニーズにあわせてご利用いただける各種商品を取扱っています。

2. 地域への資金供給の状況

ご融資

組合員の皆さまなどからお預かりした貯金などの大切な資金は、組合員をはじめ地域住民の皆さまの暮らしや、農業者・事業者の皆さまの事業に必要な資金としてご融資し、地域経済の発展に寄与しています。

資格別貸出金残高

(単位:億円)

組合員	1,642
地方公共団体	146
地方公社	10
金融機関	110
その他員外	83
計	1,992

農業制度資金

資金名	件数	残高	内容
アグリサポート資金	102件	131,436千円	組合員の農業経営の合理化に必要な資金
農業経営改善(λ-A-S)促進資金	-	-	組合員の農業経営の効率化・安定化に必要な資金

資金用途別貸出金残高

(単位:億円)

設備資金	1,615
運転資金	376
計	1,992

農業関連資金

資金名	件数	残高	内容
農業企業化資金	54件	303,415千円	組合員の農業経営改善に必要な資金
農業改良資金	4件	41,603千円	組合員の農畜産物の生産方式の導入に必要な資金
就農支援資金	11件	67,836千円	組合員の就農前の研修その他就農の準備、農業経営の開始に必要な資金

融資商品

組合員・地域の皆さまのニーズにあわせてご利用いただける各種商品を取扱っています。

3. 文化的・社会的貢献に関する事項

地域とのつながり

地産地消・食育教育への取り組み

- ・おんさい広場等の産直施設での地元農産物の販売
- ・学校給食への地元農産物の提供支援
- ・各種イベントで地元農産物の販売



農地保全・景観整備への取り組み

- ・優良農地の確保
- ・休耕田を利用したヒマワリ・コスモ等の栽培
- ・GAP(農業生産工程管理)の取組み
- ・みんなの園芸塾



就農支援への取り組み

- ・「えだまめ塾」開講
- ・「いちご塾」開講
- ・「地産地消ゼミ」の開催
- ・「Know・農・Now!プロジェクト」



環境保全への取り組み

- ・「ぎふクリーン農業」栽培の実践
- ・クールビズ運動の実施
- ・廃棄農業の回収
- ・農業用使用済みプラスチックの回収
- ・本店職員ノーカーデーの実施
- ・有機肥料等資源循環型資材の利用促進
- ・LED 電球でECO 農業への実証試験



高齢者福祉活動

- ・ふれあい広場の開催
- ・居宅介護・訪問介護事業の展開
- ・にこにこ JA 広場の開催



次世代・次々世代交流

- ・小学生スポーツ大会の支援
- ・ちゃぐりんスクールの開催
- ・小学生農業体験学習（田植え、稲刈り、さつまいもの収穫等）への支援



農業関連イベントへの協賛

- ・朝市への協賛
- ・田んぼアート 2010



地域交流

- ・各種地域行事への参加
- ・各支店での「夏まつり」の開催
- ・「道三まつり」みこしパレードに参加
- ・地元サッカークラブFC岐阜へ農産物を贈呈

奉仕活動

- ・交通事故未然防止の意識向上への取組み
- ・口蹄疫対策募金の実施
- ・献血の実施
- ・地域防犯パトロールの実施
- ・本支店周辺の清掃活動の実施



地域サービス

店舗・ATM

6市3町内に、本店・66支店・ATM100台（共同機械出張所を含む）を設置しています。

各種無料相談会の実施

- ・年金無料相談会の実施



（相談会開催回数 73 回、相談件数 877 件）

平成 22 年 9 月 30 日現在

- ・資産管理セミナー、住宅ローン相談
- ・税務・資産相談、法律相談



地域の皆さまとの

ネットワークづくりへの取り組み

J A ぎふ年金友の会 会員数 40,758 名



J A ぎふ女性部 会員数 5,032 名



J A ぎふ青年部 会員数 134 名



平成 22 年 9 月 30 日現在

情報提供活動

広報誌「ふれあいねっと」の発行



毎月約 60,000 部発行

ホームページの公開



<http://www.jagifu.or.jp/>

ディスクロージャー誌の発行 3ヶ年中期計画の策定



・財務状況や事業に関する開示事項

1. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	平成22年9月末	平成22年3月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	1,957	2,270	313
危険債権	1,339	1,096	242
要管理債権	690	882	192
正常債権	195,500	194,958	542
合計	199,487	199,207	280

（注1）上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」（平成10年法律第132号）第6条に基づき、債務者の財政状態および経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権：法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

危険債権：経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本および利息の回収ができない可能性の高い債権

要管理債権：3か月以上延滞貸出債権および貸出条件緩和貸出債権

正常債権：上記以外の債権

（注2）平成22年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

債権区分額は、平成22年3月末時点の自己査定に基づく債権分類を基準として、平成22年9月末時点の残高に修正しています。

平成22年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

平成22年9月末（見込み）	平成22年3月末
22.8%程度	22.67%

（注1）平成18年3月28日金融庁・農林水産省告示第2号「農業協同組合等がその健全性を判断するための基準」に定められた算式に基づき算出したものです。

（注2）当JAは、信用リスク・アセット額の算出にあたっては標準的手法、適格金融資産担保の適用については信用リスク削減手法の簡便手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出にあたっては基礎的手法を採用しています。

3. 主要勘定の状況

（単位：百万円）

	平成22年9月末	平成22年3月末	平成21年9月末
貯金	781,766	776,465	773,892
貸出金	199,283	198,821	197,624
預金	546,093	535,684	538,218
有価証券	65,328	67,575	67,110
金銭の信託	7,000	7,000	7,000

4. 有価証券等時価情報

【有価証券】

（単位：百万円）

種類	平成22年9月末			平成22年3月末		
	取得価額	時価	評価差額	取得価額	時価	評価差額
満期保有目的	38,612	39,492	879	39,742	40,490	748
その他	26,689	26,715	26	27,562	27,832	270
合計	65,301	66,208	906	67,304	68,323	1,018

【金銭の信託】

（単位：百万円）

種類	平成22年9月末			平成22年3月末		
	取得価額	時価	評価差額	取得価額	時価	評価差額
売買目的	7,000	7,000	-	7,000	7,000	-
合計	7,000	7,000	-	7,000	7,000	-

（注）9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

取得価額は、取得原価又は償却原価によっています。

売買目的有価証券については、時価を貸借対照表価額とし、評価差額141,544千円については当期の損益に含まれています。

満期保有目的有価証券については、取得価額が貸借対照表として計上されています。

その他の有価証券については、時価を貸借対照表価額としています。したがって、評価差額26,949千円については繰延税金負債8,219千円を控除した18,729千円をその他有価証券評価差額金として純資産の部に計上しています。

トピックス

羽島中央支店着工



平成 22 年 9 月 17 日、羽島市舟橋町に、平成 23 年 3 月のオープンに向けて羽島中央支店の建設を着工しました。

羽島中央支店は福寿・江吉良・堀津支店を統合し、直売・生産資材店舗も兼ね備え、地域の皆様に満足していただける店舗を目指します。

管内の全小学校児童に 「みのっ太」ストラップを配布



管内の全小学校児童に、交通安全祈願のための「みのっ太携帯ストラップ」を配布しました。JA のファン作りと、次世代を担う子ども達の交通事故未然防止の意識向上を願い、保護者への手紙を添えて約 50,000 個を贈呈しました。

おんさい広場 真正 オープン



平成 22 年 5 月 1 日、本業市宗慶におんさい広場 3 号店「おんさい広場真正」がオープンしました。

今、注目されている地産地消と農業振興の拠点となるべく、生産者と消費者が笑顔でふれあえる店舗を目指します。

また、地元産の安心・安全な農産物の提供に積極的に取り組んでいきます。

みのっ太 de ポイント



組合員の皆様とそこご家族に対して利用者還元の一環として「みのっ太 de ポイント」を実施致しました。

年度末にて一定以上のポイントを獲得された組合員の皆様に、獲得ポイントに応じて 3 つのステージに区分し、それぞれに応じて還元を実施しました。

どのステージでもご好評をいただき、来年度も実施していく予定です。

田んぼアート 2010 on ぎふ



田んぼを大きなキャンパスにみたくて古代米等の色稲 4 種類を使って、巨大な絵や文字を描く、「田んぼアート 2010 on ぎふ」を開催しました。

地元のサッカークラブ「FC ぎふ」とのコラボ企画で、地元の小学生を中心に食農教育と JA ファン作りの一環として、地元組織や団体と協力して田植えから収穫まで取り組みました。